

「Xross Innovation BOSAI」への参画について


株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、仙台市と10の事業者で構成する産学官金民連携による防災共創コンソーシアム「Xross Innovation BOSAI（クロス・イノベーション・ボウサイ）」に参画いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

「Xross Innovation BOSAI」では、国連防災指針「仙台防災枠組2015-2030」の理念を土台とし、感震ブレーカー等の実装や参画事業者間の連携による新技術・新サービスの共創を通じて、長町-利府線断層帯地震により想定される被害を今後10年以内に削減することを目指します。

当行は、今後も本コンソーシアムを通じて、参画事業者等と連携した取り組みを持続的に実施・展開し、地方創生の推進に取り組んでまいります。

記

〈「Xross Innovation BOSAI」の概要〉

名 称	Xross Innovation BOSAI 
内 容	産学官金民連携による防災共創コンソーシアム。参画事業者の強みを掛け合わせ、災害リスクの削減に直結する革新的な取り組みを産学官金民が一体となって生み出し、持続的に実施・展開することにより、地域の災害リスクの削減を目指す。
構成団体	当行、仙台市、イオン株式会社、日本郵便株式会社、みやぎ生活協同組合、国立大学法人東北大学、株式会社ローソン、東京海上日動火災保険株式会社、明治安田生命保険相互会社、アイリスオーヤマ株式会社、株式会社ポーラ
活動内容 (予定)	1. コンソーシアム参画団体向け理解深化セミナーや相互交流イベント 2. 仙台・東北企業と地震火災防止事業者とのビジネスマッチング 3. 参画企業・団体による広域な情報発信 等

以 上

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～ もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。

